

どんな農園つくりたい!? ワークショップ 南平の「新しい市民農園」だより vol.2



2024.9月発行

一般社団法人TUKURU

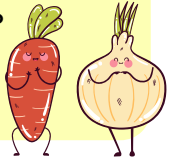
第2回「交流型の農園を体験しよう！」

9/8(日)第2回ワークショップ せせらぎ農園にて開催しました!

来年度から新しく生まれ変わる南平市民農園。

だれもが楽しく参加しやすい市民農園にしよう!とワークショップが始まりました。

第1回ワークショップ(8/17)では、交流型農園の事例を学んだのに続いて
今回は、市内にある「コミュニティガーデン せせらぎ農園」を見学しました。



8組10人(お子さん2人)参加



前回の振り返り



生ごみBOXの説明

日陰がうれしいブドウ棚



つまんで美味しいブドウ



ピザ窯も!



通路はグラウンドカバー



用水路が流れる



落葉を腐葉土に



奥のタンスで燻製づくり



農具の倉庫



落葉・竹チップ入れ



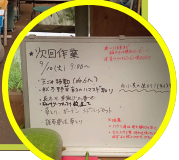
生ごみBOX



生ごみ堆肥 熟成中



憩いの小屋



今回のワークショップでは、せせらぎ農園を見学して①感じたこと、②南平市民農園の交流型区画で実現・挑戦したいことをテーマに話し合い、下記のようなたくさんの意見をいただきました！

新しい南平市民農園をどんな場にしたい!? せせらぎ農園を見学して話し合ったこと。



1. 区画割利用者にとっても、より快適でより 楽しい市民農園に！

- ・区画割部分と交流型部分を別々にではなく、新しい南平市民農園全体として考えることが大切。
- ・残渣も今までのように各自が持ち帰ってゴミに出すのではなく、共用の残置場で堆肥にしてみんなで利用すれば、ゴミの量も減り一石二鳥。
- ・休憩所（パーゴラ）も農具置場も共用にできると良い。
- ・草取りもみんなで行なう!? 参加費については今後の検討課題。

2. 参加者みんなでつくる場に！

- ・多種多様な人が集まるだろうから、得意分野を活かした農園づくりができる。
- ・農具置場（建屋）のペンキ塗りワークショップを開催したい。
- ・どの野菜を育てるかなども、せせらぎ農園のように希望を出し合って意見交換会で相談できるようにしたい。

3. 土づくりも工夫する！

- ・せせらぎ農園の生ごみ堆肥が意外に臭わないことにおどろいた。南平市民農園でもやりたい。
- ・せせらぎ農園も元は田んぼで畑には不向きだったけれど、生ごみ堆肥を重ねていくうちに作物が育つようになった。南平でもみんなで見恵を出し合って、工夫したい。

4. 農園を超えた横のつながりをつくる！

- ・参加者同士の交流だけでなく、近隣の方たちとも関係をつくれるのは魅力的。
- ・竹チップなどの活用も市内の竹林整備するグループとの繋がりもつくれる可能性を感じた。会員でなくても農業体験できるようにしたい。
- ・たくさん収穫できれば、近隣の方におすそ分けできるし、ランチの提供もできるかも!?
- ・駐車場は近隣の企業・店舗に地域貢献の一環として、貸出をお願いしてみると良いかも。



せせらぎ農園産バジルソースのせ

今日見学した「せせらぎ農園」とは…

2000年に行なわれた日野市「ごみ改革」の流れを受けて、「生ごみ減量」と「地域内循環」を目的に2008年に日野市・新井に開園しました。地域の生ごみを堆肥化するほか、腐葉土づくりのための落葉、生ごみの発酵促進剤としての竹チップ、米ぬか、竹炭、雑草など、通常ごみとして捨てられるものを用いて地域内循環・環境再生型農業を行なっています。また会員みんなが協力して土を作り、野菜を育て、収穫も分かち合う。会員でない人も農体験できる。地域の保育園なども訪れる「地域みんなの庭」にもなっています。

今後のワークショップの予定

第3回：10/27(日) 10:00-12:30

@生活・保健センター 201会議室
(南平体育館から変更になりました)

「南平の活動について考えよう！」

第4回：11/16(日) 10:00-12:30 @南平体育館

「来年の計画を立てよう！」

途中回からの参加も
大歓迎!!



お問い合わせ・お申込み

一般社団法人TUKURU hinotukuru@gmail.com

メールでお申込みの際には①氏名（ふりがな）②電話番号③住所をご記載ください

日野市委託事業（日野市産業スポーツ部都市農業振興課）



こちらからも申し込み可能